



生活者ネットワーク 国分寺市議会議員 TAKE FREE

# マサーヨがゆく vol.9

日々の暮らしと政治はつながっています。これは、マサーヨこと小坂まさ代が、市政のことをより身近に感じていただけたらとの思いをこめて、仲間たちと作ったレポートです。ひとりひとりが自分らしく生きていける社会にしていけるために、あなたの声を聞かせてください。



Instagramもぜひご覧ください @masayokosaka

## 国分寺発 地球冒険ミッション 冒険の書をつくらう！

Vol.3 水の書 水はどこからきたのか？

天文学者 フレアはかせのおしゃべりワークショップ (萩野正興天文方) 地球のことをいろいろ聞いちゃおう！ おとなだけの参加も歓迎です。

- 2024/11/16 (土) 15:00~16:30 @よりみちこどり
- 参加費 おとな ¥500 中学生以下 ¥300
- お名前、連絡先、参加人数 (おとな〇名、子ども〇名) を添えてメール (kokubunji@seikatsusha.net) にてお申し込みください。

★フレアはかせがダジャックアースとともに国分寺にやってくるよ★ ※地球や宇宙のことを身近に感じてもらえるように、球体のスクリーンに地球や惑星を投影して立体的に見せるプロジェクトのこと



お申し込みはこちらから

今回は、よりみちこどりさんにおじゃまします

## 出張! マサーヨがきく

2024/11/17 (日) 13:00~18:00

どなたでも大歓迎! ご予約不要!

おとなも子どももおしゃべりしにどうぞお立ち寄りください。

@よりみちこどり 国分寺市東元町 2-18-16

自転車置き場あります。国分寺駅南口より徒歩6分

お問い合わせフォーム <https://kokubunji.seikatsusha.me/contact/>



京王バス一里塚バス停前

小さなお話し会を開催します。お気軽にご参加ください。

子どもと暮らしと防災のおはなし

~東日本大震災を経験した砂子啓子さんに聞く~ VOL.2

- 11/13 (水) 10:30~12:00 国分寺・生活者ネットワーク事務所にて
- オンライン併用 ●くわしくは事務所までお問い合わせください。

## 小坂まさ代 暮らしのエッセイ

「柿の木の思い出」



天井までである作り付けの本棚と、縁側のある古い木造アパートと出会い、この町で暮らそうと決めたのは2008年の夏のこと。その庭には、柿の木がありました。その柿の木は、秋に入ると小さな可愛い実をつけはじめました。晩秋の頃には小ぶりながらも数百もの実をたわわに結び、枝は折れんばかりになっていました。我が家だけではとても食べ切れないので、子どもが生まれてからは保育園へ持っていったり、ご近所の方たちにおすそ分けしたりもしました。「柿いただきました。たくさんいただきました。ありがとうございます。脚立は、車の後ろに立て掛けてあります。いつでもお使い下さい。」と書かれた手紙がポストに入っていたこともありました。

赤く色づいた葉はそれはそれは美しく目に映り、やがて初冬になるとぱさぱささと落ちてゆきました。冬の間は裸ぼうだったのが、春になると若葉が芽吹き、夏に向かうにつれ青々とした瑞々しい葉を広げながら小さな白い花を咲かせていました。ジイジイと蝉の声が聞こえる真夏の盛りには、ぎゅっりと広がった葉が西日をさざぎゅつてくれました。鈴なりに実をつけた翌年は、いさぎよいほどにひとつの実もありません。そこに暮らして数年がたち、一年おきに実がなることに気づいたのです。

季節の移ろいをそれとなく教え、私たちの暮らしを見守ってくれた柿の木。はじめての子育てに翻弄される日々のなか、誰に教えてもらったわけでもない命の営みを粛々と繰り返すその姿を間近に見ることで、しなやかに生きることを教えてもらっていたように思います。

その庭から離れ、まもなく1年が経ちます。私たちが引越すことを柿の木は知っていたのでしょうか。去年は実をつけるはずのない年だったのに、不思議なことにたくさんの実がなりました。ふとしたときに、あの柿の木のことを思い出します。そこには幼かった娘たちの姿もあります。愛おしさで胸がいっぱいになります。



『どぼんじいさんのかきのき』 作・すとうあさえ 絵・織茂恭子 岩崎書店 秋になると毎年のように保育園のお話し会で読んでいた思い出の絵本。まあばさんのやさしさに心がぽっと温かくなります。

## 小坂まさ代 国分寺の暮らし

第一子の妊娠中、足立区から国分寺に転居。ふたりの娘に親として育てられつつ、PTA活動をしたり、公園や保育園でお話し会をしたり。2021夏、生活者ネットワークから市議補選に立候補し当選。2023春の市議選で再選。現在2期目。厚生文教委員会副委員長、新庁舎建設等特別委員会委員、議会運営委員会委員、湖南衛生組合協議会議員。

## 生活者ネットワークの活動

市民の手で市民のための政治を行う政治団体です。国分寺では、約40年に渡って活動しています。現在、3人の市議会議員(高瀬かおる、小坂まさ代、松岡まり)と都議会議員(岩永やす代)とともにお話し会、調査活動、学習会など楽しい活動がたくさん! お気軽にのぞいてみてください。

生活者ネットこくぶんじ No.177 小坂まさ代の活動を紹介します

発行日: 2024年10月15日 発行: 国分寺・生活者ネットワーク 発行責任者: 田中由紀

〒185-0024 国分寺市泉町 3-33-16 西国分寺ハイツ 103 TEL: 042-328-1864

FAX: 042-328-1878 ☑ kokubunji@seikatsusha.net <https://kokubunji.seikatsusha.me>

## ? おしえてマサーヨ! パブリックコメントってなあに? ?

「市報やニュースで見たことはあるけれどよくわからない言葉」ってありませんか? そんな「これってなあに?」についていっしょに考えるコーナーです。



ねえ みんな「パブリックコメント」って知ってる?



パブリックコメント? それってなあに?

パブリックコメントとは (市のHP)



国や市が計画を決めるときに、「これからこんなふうにしていこうと考えるんですが、どう思いますか?」と みんなから意見を募集する手続きのことだよ。略して「パブコメ」と呼ぶこともあるんだ。

最近の国分寺市の例だと、このパブコメの制度を利用して「新しくできる市役所の中に図書館がほしい!」という意見を伝えた結果、市が検討して実現した事例もあるんだよ。(※図書館分館。詳細は裏面参照)



すごいね! 意見が聞いてもらえたんだ!

あ、でも意見を言えるのって「おとなだけ」だよな?



うん。国籍も年齢も問わないから、もちろん子どもでも伝えられるよ。



意見を伝えたら ぜんぶ聞いてもらえる?

市が意見を受け止めて必ず検討するよ。それぞれの意見に対して市がどう考えたかはホームページに公開されるんだ。良い計画になると判断した意見は案に反映されるし、たとえ意見が取り入れられなかったとしても、どうしてほしいかを自分や家族や友だちと考えたり、市に思いを伝えるチャンスにもなるよね。



なるほどな〜。今度ちょっと書いてみようかな。



ぜひ! パブコメの書き方や提出の仕方はホームページに詳しく書かれているからチェックしてみてね。子どもでも意見を書きやすいように、子ども向けのわかりやすいホームページや資料を作ってほしいと伝えているんだけど、国分寺市ではまだやっていないんだ…。わからないことがあったらなんでも聞いてね。



実際に国分寺市で暮らしているからこそわかる「困った!」や「こうしたい!」という気持ちを伝えたら、きっともっといい街になると思うんだ。子どもも おとなもいっしょに考えていけたらうれしいな。

## パブコメははじめの一步。「みんなでパブコメを書いてみようの会」開催!

それぞれのテーマについて案を読み、パブコメを実際に書いてみる会を開催します。パブコメが初めての方も大歓迎です。ぜひお気軽にご参加ください。

【第1回】 10/18 (金) 10~12時

テーマ: 第3次 国分寺市教育ビジョン (案) について

【第2回】 11/11 (月) 10~12時

テーマ: 次期子ども若者子育ていきいき計画 (令和7~11年度) 案について

●いずれも国分寺・生活者ネットワーク事務所にて開催 (オンライン併用)

●くわしくは事務所までお問い合わせください。

現在募集中の  
パブコメ  
(市のHP)  
ページ番号  
1032941



パブコメの募集については市のHPや市報にて知ることができます。また募集期間や事前に行われる市民説明会の日程、書き方や提出方法の詳細もこちらからご覧ください。 ※次期子ども若者子育ていきいき計画については11/15号市報に掲載予定